

はじめてのリーダー

04

部下の教育・指導の実際 (実践編 B スーパービジョンコース)

講座概要

講座数

全**3**講座 **10.5**時間

申込期間
申込方法

2024年4月1日(月)~2024年11月29日(金)
専用フォームより申込み受付

受講料

個人申込**(1名)18,000円**

開講形式

- ① オンデマンド動画視聴 ※1講座90分程度
視聴期間 **2024年12月9日(月)~2025年2月10日(月)**
- ② オンライン演習(Zoom) **3時間(180分)×1日**
- ③ 対面演習(日本福祉大学名古屋キャンパス)**6時間(360分)×1日**
※②③実施日時は以下「カリキュラム」に記載



カリキュラム

	日程	テーマ	講師名・法人名
1	オンデマンド動画視聴	部下を育てるスーパービジョン	野村豊子(日本福祉大学客員教授)
2	2025年2月11日(火・祝) 13時30分~16時30分	スーパーバイザー体験 ※オンライン(Zoom)演習	大谷京子(日本福祉大学社会福祉学部)
3	2025年2月24日(月・祝) 10時~17時 (休憩1時間含む)	スーパービジョン演習 ※対面演習 (日本福祉大学名古屋キャンパス)	大谷京子(日本福祉大学社会福祉学部) 山口みほ(日本福祉大学社会福祉学部) ほか

日本福祉大学名古屋キャンパス 〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35 ※JR・地下鉄「鶴舞」駅徒歩2分

<裏面にさらに詳しい説明を掲載しています>

スーパービジョンとは

スーパーバイザー（経験のある熟練者：上司、施設長など）が、スーパーバイジー（経験の浅い支援者：部下、新人など）の能力を最大限に生かして、よりよい実践ができるように援助する課程をさします。利用者へのより質の高い支援の提供、自らの専門職としての成長につながる、相互に学び合うプロセスです。

▼オンデマンド教材による学習

部下の教育・指導の実際 部下を育てるスーパービジョン

スーパービジョンとは何か

現場の声より

- スーパーバイザーが意図的に問題に対して気付き、自ら問題解決をし、方向性を見出していけるように共に歩みながら支える。
- スーパーバイザーがスーパーバイジーの振り返りを促し、見つめ直す機会をつくる。スーパーバイジーは専門職として、また人間として、自分の得た経験を現在につなげる。
- スーパーバイザー、スーパーバイジーともにスーパービジョンを意識することが必要である。

野村 豊子 (2015) ソーシャルワークスーパービジョン論 (日本社会福祉学校連盟発行)

▼名古屋キャンパスでの対面演習



▼オンラインによる演習



前年度受講者の声

- ・スーパービジョンについては、初めて知りました。スーパーバイザーは、スーパーバイジーの学びを待つことも必要だという点で、仕事をしていくうえでも部下の学びを待つこともとても大切なことだと感じました。
- ・スーパーバイザーはスーパーバイジーの自己覚知や気付き等を促す役目であり、指導やアドバイスをしようとする姿勢とは異なることを改めて学ぶことができた。
- ・経験豊富なバイザーの先生から直接指導を受けることができとても学びになりました。
- ・スーパーバイザーの方と直接話をさせていただいたことが何よりも大きな学びでした。オンラインだけでは掴みきれなかった技術や会話の仕方が、実践によってよりわかりやすくなりました。
- ・スーパービジョンを自分に活用していくことが大切ですが、チームや施設に反映させていくことが大切であることも認識できました

<お申込み・お問い合わせ> 日本福祉大学 FUKUSHI ACADEMY (名古屋事務室)



052-242-3050



recurrent@ml.n-fukushi.ac.jp

